

## 特集:

- ・一般社団法人  
千葉県介護福祉士会  
設立！！
- ・会長より会員の  
皆様へ
- ・来賓挨拶(抜粋)
- ・記念講演・対談
- ・一般社団化すると  
どうなる？

## ニュース:

- ・組織図と  
新規役員紹介
- ・研修案内・研修報告
- ・はれときどきにじ  
本音が聞きたい！！
- ・理事会報告
- ・新会員紹介
- ・事務局だより

## 一般社団法人千葉県介護福祉士会設立！

去る5月23日、ホテルプラザ  
菜の花に於いて「平成23年度  
(社)日本介護福祉士会千葉県  
支部 千葉県介護福祉士会解散  
総会及び 一般社団法人 千葉  
県介護福祉士会設立総会」が行  
われました。

出席者68名 委任状442名  
書面表決13名により総会は成  
立し、5月23日当日をもって、  
「一般社団法人 千葉県介護福  
祉士会」となりました。

総会審議はスムーズに進み、  
記念式典では、千葉県健康福祉  
部長を初め、各関係機関より期  
待のこもった御挨拶をいただきま  
した。(2面へ)

私たち会員は、決意も新たに、今後の会活動を充  
実したものにすべく努力をしていこうと感じました。



## 会長より会員の皆様へ



会員の皆様、皆様のお力を  
いただき、千葉県介護福祉  
士会も一般社団法人化する  
ことができました。この場をお  
借りいたしましてお礼申し上  
げます。今後は、皆様の期  
待に応えられますよう、そし  
て県民から身近で頼りになる  
団体としてご評価いただけま  
すよう活動してまいりますの  
で、ご協力よろしくお願

いたします。

さて、介護福祉士を巡る情  
勢は、日々急激に変化してお  
ります。福祉・介護人材確保  
対策としての、介護報酬3%  
改定・介護職員の処遇改善  
交付金・介護福祉士等修学  
資金貸付制度の拡充など、追  
い風を感じる部分もありますが、  
逆に、介護福祉士の資格  
取得方法の実務経験ルート、  
特別養護老人ホームにおけ  
る痰の吸引等の取り扱いな  
ど、私達の資格の評価及び、  
業務そのものを揺るがす懸念  
材料が一時呵成、大波で来  
ているようです。このことは、  
「量から質」へ変化した介護  
福祉士養成なのか。福祉職と  
して医療職とどう連携(指示を  
受けるのではなく協働)する

のか。と深く介護福祉士の社  
会的評価と、職務に影響を与  
える要因と考えます。

これらを解消するには、職能  
団体として、介護福祉士1人  
1人が幅広い知識を身につ  
け、確かに信頼される実務結  
果を残して社会から評価され、  
それをもって専門領域を獲得  
(業務を占有)することだと思  
います。

介護福祉士の力を結集しまし  
よう。力をお貸しください。

## 来賓挨拶(抜粋)

午後の記念式典では、各関係機関より3名の方にご挨拶をいただきました。



千葉県 健康福祉部 健康福祉指導課  
健康福祉部長 戸谷 久子 氏

こうして歌に勇気づけられて入ってくるのは初めてです(直前の交流会で、締めくくりに参加者全員で「勇気100%」を歌っていました)。

現場でご活躍の皆さん、いつも皆さんからパワーをいただいています。

一般社団ということで、今日がスタートの日ですね。

皆さんが頑張っていた事が結実してのスタート、これで終わりではなくて、これからも引き続き頑張ってもらいたいです。

今、福祉の人材定着が問題となっていて、皆さんと協力してやっています。これからが正念場だと思っています。

高齢者福祉施設の基盤整備も大事ですが、人材が定着しない、せっかく資格を持っていても、働いていないのは残念です。

これからも皆さんとタッグを組んで、色々な福祉現場を良くしていきたいです。

新たな会ということで、これからの皆さんのご活躍、ご健闘をお祈り申し上げます。

本日はおめでとうございました。

## 記念講演:介護福祉士をめぐる新たな動向と課題は何か

記念講演では、亀山幸吉氏が笑顔で熱く語って下さいました。

「社会福祉士及び介護福祉士法」では、従来の3大介護(入浴・排泄・食事)が大幅に、抜本的に改定され、「心身に応じた介護」になっている。

実技試験では、モデルの人はYESマン。決して「NO」とは言わない。しかし、専門性・専門家としては、「NO」と言われた時にどうするか、どう対応するのが。ここに専門性を問われる。

これまでの身体ケア重視型は「単なる肉体労働」であり、精神的なケアはあまり重要視されていなかった。

これからは心身に応じたケア・その人を受け止め、アセスメントして実践・評価していく必要がある。

なぜ、「介護福祉士」なのか？

福祉＝幸せ・・・技術を提供するだけではなく、介護を通じて福祉(幸せ)を提供していく・実現するのが介護福祉士なのではないか。

なぜ、養成校を現役高校生が遠のき始めたのか？

進路担当の先生が「大変だから、介護の方には行くな」と言っている。

もっと福祉の現場が将来の展望を話せるようにしなければならぬ。職員が生き活きと働けるような環境作りをしよう。

総合的に、私達の介護は活きているか確認しよう。

現場の中をよく認識して、内部で解決できるものか、外部(国)

に向けるものかを判断する。

声なき声を代表して国に届けるべきだ。

「さらば涙(笑)」と言えるような施設・地域になろう。

人権思想・人間としての尊厳を重視して、地域全体でネットワークを作るべきだ。

夢と希望を千葉から発進しよう！

淑徳短期大学社会福祉学科長・教授

亀山 幸吉 氏



## 対談：亀山幸吉氏・山本英清会長

講演をしてくださった亀山氏と山本会長の対談では、以下の4点について話がありました。

### 1. 介護福祉士の養成カリキュラムについて

(会長：以降、会)

今、「介護技術」は「生活支援技術」に変わっている。キーワードは「その人らしさ」「その人を支える」。先生が考える「その人らしさ」とは？

(亀山氏：以降、亀)

基本、技術優先ではなく、技術を応用してどう活かすか。根底の「尊厳」を見据えて、その人らしく関わっていくことが大切。環境や力をしっかり引き出すケアをすると、その人らしくできるのかな？

(会) 相手がいるということ問いかけられているのかな？

「その人らしさ」に向き合えば、意欲が向上する、生活が活発になる。

2. 私達が持たなければならない資質について  
(亀) どのような人であろうと、人間力(パワー)を持っている。専門職としてその人の力をいかに

引き出していかに、専門性が試される。着目できる資質が必要。

(会) 今起きていることを問題と見ない。背景を見る。

その人の可能性をアセスメントできる資質が必要。

「人生を左右するのは皆さん」

利用者の今ある力、影に隠れている力をアセスメントする力が必要。

3. 今、危惧していること

(亀) 後継者の養成がとても心配。

介護人材の人達を中心としても、経済は成り立っていくのでは？



小・中学くらいから、福祉の良いイメージを。施設・養成学校・地域とのネットワークを作って、人間中心の社会を築き上げていけたらと思う。

(会) 今は「読み・書き・介護」と言っても過言ではない。

土壌をもっと広くする。そこを専門家としてどう伝えていけるか。

私達が下を向いては後継者は来ない。

4. 介護福祉士会がやっていかななくてはならないこと

(亀) 着実に前進している。社会の中で、少数なりに、正しいことは正しいこと、一歩ずつ前進していく・社会に訴えていく。

仲間の悩み・苦しみをしっかりキャッチし、一緒になって解決する、職場で一体になって実現していく。そうすると、喜びのある職場になる。1人1人が仲間と共に生きる。

(会) 介護の職場の中で、悩みが空洞化していて、中間で「何かあれば聞かよ」という役(コーディネーター)が必要。

介護福祉士会がコーディネーターに。現場にいる中で、うまく仲介できるようになる。

◎ただ「やっている」ではなく、目標や具体策が認められないと、社会から評価されないのでは！！

## 一般社団化すると何が変わる？



千葉県介護福祉士会副会長・そして、法人化設立委員会委員長の渡邊菊夫氏に法人化するとどうなるのかを聞いてみました。

公益法人改革三法が施行され、一般社団・財団法人格を取得することが可能となりました。

設立以来、任意団体として活動してまいりました千葉県介護福祉士会も、皆様のご協力を得て、一般社団法人千葉県介護福祉士会として再スタートできましたことは、大変意義深いものを感じております。

そこで改めて、以下のことを皆さんと共有したいと思います。

Q: 法人化したら何が変わるのですか？

A-1: 法人格の取得は、任意の団体から公の組織として社会的な認知を正式に受けることでありその運営においても、常にきちんとした説明責任が求められ、同時に信用度が増すこととなります。

もちろん任意団体であっても、そうした社会的認知や公的な性格を意識して、これまでも運営してきましたが、改めてその存在を公的なものとして周知させ、更なる社会的な責務を負うこととなります。

A-2: 社会的認知や信用度が増すことで、自治体や公的機関から事業等の受注や助成などを受けやすくなり、更に、本会が発信する情報や意見に対しても、社会的認知や信用度が増すこととなります。

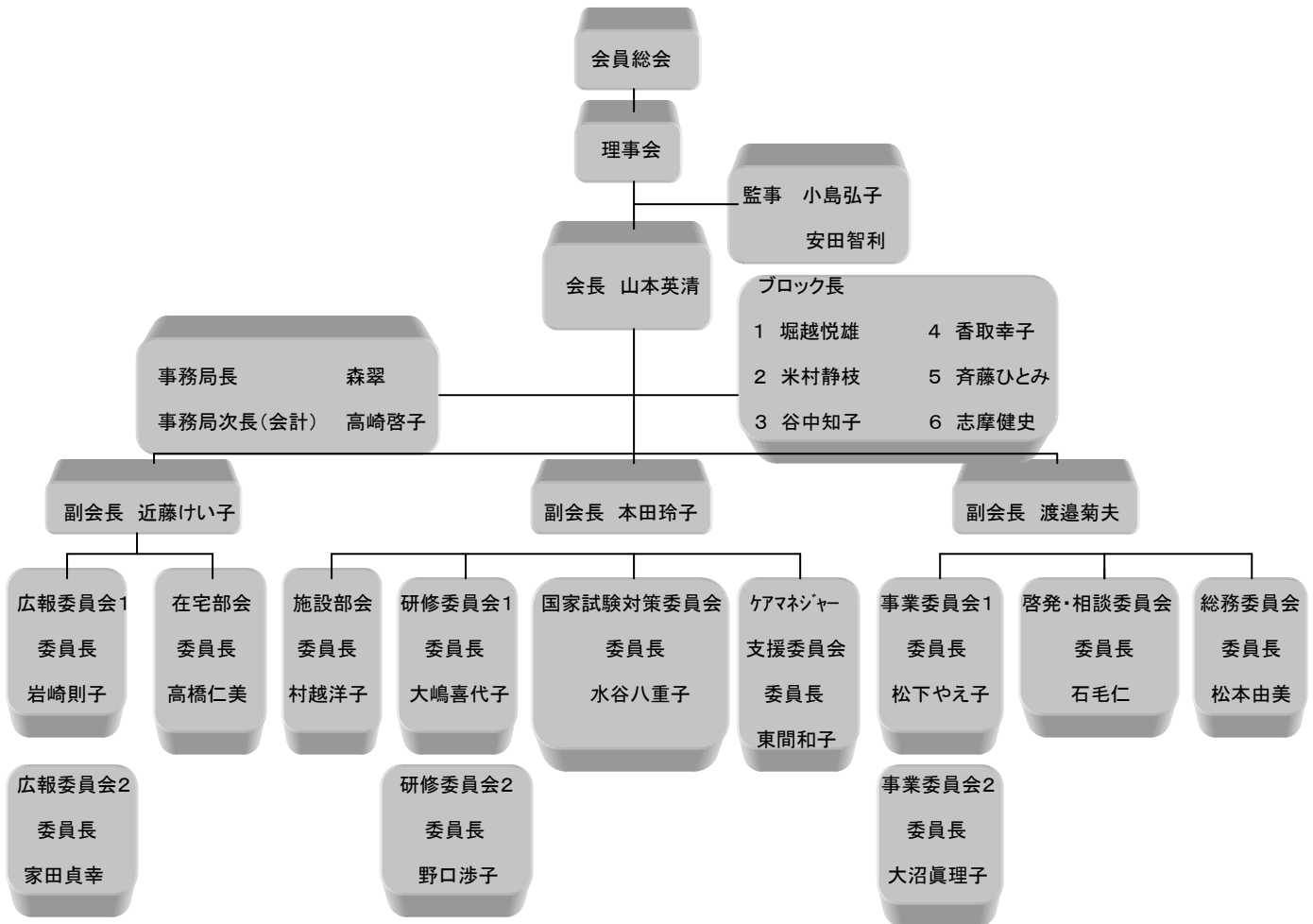
Q: 法人化しても変わらないものはありますか？

A-3: 本会の目的や主旨、基本的な会員の権利などは何ら変わることはありません。

介護福祉士としての活動を、社会にきちんと認めてもらうためにステップアップしたということでしょうか。

## 組織図と新規役員紹介

平成 23 年度の組織図および役員を紹介します。



左より、会長(山本英清)・副会長(近藤けい子・本田玲子・渡邊菊夫)

### 副会長:近藤けい子(こんどう けいこ)

会が新しく生まれ変わり、うれしく思います。若い人たちに、在宅部会長や広報委員会も担っていただくことになり、サポーターとして足を引っ張らないように応援していきます。

### 副会長:本田 玲子(ほんだ れいこ)

総会において皆様のご協力のもと、承認して戴き、心からお祝いとお礼を申し上げます。さらに、会員一丸となって介護の専門職として、質の向上に努めていきましょう。

### 副会長:渡邊 菊夫(わたなべ きくお)

一般社団法人として出発した千葉県介護福祉士会をみんなの力で育てよう！

### ブロック長

#### 東葛:堀越 悦雄(ほりこし えつお)

「生まれ変わる・・・」社会に認められる会として、新たな出発の時期がきました。福支～幸福を支える～一端を担う会として協力していきたいと、新たに思います。

#### 千葉:米村 静枝(よねむら しずえ)

新しいブロック分けで、千葉ブロックは千葉市と市原市のみの「少数精鋭」になりました。身軽になった分、全員参加で楽しく活動してまいりたいと思いますので、宜しくお願います。

### 会長:山本 英清(やまもと ひできよ)

山本です。介護福祉士・介護が好きなお人、集まって下さい。介護の現場で成功したこと大きな声で教えてください。逆に、困ったこと・失敗したこと一緒に考えましょう。

君津:谷中 知子(やなか ともこ)

介護福祉士という職業を、地域の方達に少しでも知っていただけるよう努力していきたいと考えています。よろしく願います。

東部:香取 幸子(かとり さちこ)

会員同士のネットワークを広げ、社会や地域に向けて、介護福祉士の活躍の場を作ります。

南部:齊藤 ひとみ(さいとう ひとみ)

私がブロック長になったのは、介護保険が始まった平成12年の頃だったと記憶しています。介護保険と共に、ブロック長として歩んできました(特に意味はありませんが)。今回のブロック編成により、会員も担当面積も一番小さなブロックとなりました。しかしながら、活動力では他のブロックに負けないパワー溢れるブロックでありたいと思っています。

北総:志摩 健史(しま たけし)

今年度より、北総ブロック長を担当させていただきます。皆様のお力を借り、頑張ってお参りますのでよろしくお願い致します。

広報委員会1・委員長:

岩崎 則子(いわさき のりこ)

前任者の努力を無駄にしないよう、広報作成に励みます。タイムリーな情報提供に努めます。よろしく願います。

広報委員会2・委員長:

家田 貞幸(いえだ さだゆき)

会員の拠り所になる職能団体にしたと考えておりますので、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

在宅部会・委員長:

高橋 仁美(たかはし ひとみ)

「会員参加費 500 円で皆さんが元気になれる研修会」をモットーに、今年もがんばります！

施設部会・委員長:

村越 洋子(むらこし ようこ)

施設部会委員長の役を、これまで同様先だって努力させていただきます。センター方式を推進し、介護の質の向上を目指します。

研修委員会1・委員長:

大嶋 喜代子(おおしま きよこ)

自分が研鑽の途中で、研修担当とは恐れ多いのですが、だからこそ「どんな研修が必要とされるのかが理解できる」とプラス思考で取り組みたいと思います。ご協力をお願いします。

研修委員会2・委員長:

野口 渉子(のぐち まさこ)

千葉県介護福祉士会は、設立18年目で役員・会員の皆様のご協力により、念願の社団法人化が実現できました。これまで以上に、専門職能団体として県民の利益を守るために努力していききたいと思います。

国家試験対策委員会・委員長:

水谷 八重子(みづたに やえこ)

本年度より、国家試験対策委員長を担当することになりました。委員長、また理事としての重責を誠実に果たしていこうと思っています。

ケアマネ支援委員会・委員長:

東間 和子(とうま かずこ)

法人設立の年に、理事としてお手伝いできることに喜びを感じています。微力ながら精一杯、責任を果たしたいと思えます。

事業委員会1・委員長:

松下 やえ子(まつした やえこ)

尊厳を支えるケアの専門職として、名実ともに社会的評価が得られるよう、調査・研究・出版等に取り組みます。

事業委員会2・委員長:

大沼 真理子(おおぬま まりこ)

事業委員会2(介護技術講師派遣調査・養成研修等)を担当します。委員会の皆さんと一緒に、技術向上を考えます。

啓発・相談委員会・委員長:

石毛 仁(いしげ ひとし)

記念すべき年に、理事として活動できることを光栄に思う一方、責任の重さを感じています。「介護の日」では、ご協力お願い致します。

総務委員会・委員長:

松本 由美(まつもと ゆみ)

法人化となった初めての年度に、理事としてお手伝いでき光栄です。未熟な私ですが、一生懸命頑張っていきます。会長、各理事、会員の皆様と一緒に、千葉県介護福祉士会を盛り上げていきましょう。よろしく願います。

事務局長:森 翠(もり みどり)

かねてより念願の一般社団法人となり、大変うれしく思うと同時に、身の引き締まる思いであります。これからは、若い人材が沢山参加していくべきであり、世代交代を図れるように努力してゆければと考えます。

事務局次長(会計):

高崎 啓子(たかさき けいこ)

22年度の事務局会計として、お手伝いさせていただきます。

一般社団法人になったことで、会の信用も高まり、入会される方も心強いでしょ。

監査:小島 弘子(こじま ひろこ)

改めて定款を読み、戸惑っています。皆様のご指導、ご協力を得て、2年間の責任を果たしたいと思っています。

監査:安田 智利(やすだ ともとし)

介護福祉士会も無事社団法人になり、新たなステージになりました。この機会に私も介護福祉士会と共にステップアップしていきたいです。

会員の皆さん、県民の皆さんと一緒に、一歩ずつ前進していきたいと思えます。

ご協力よろしくお願い致します！！

## 研修案内・研修報告

各ブロックの研修のご案内です。

### ◎千葉ブロック研修会

6月13日(日) 13:30～17:00

テーマ:「排泄の介護技術」

～おむつのプロに教わる横もれしない

オムツのあて方～

講師:・船津 良夫氏

ユニチャーム排泄ケア研究所・

研究リーダー

社会福祉士・介護福祉士

・介護福祉士会会員

会場:千葉県社会福祉センター 5階

参加費:会員・準会員 300円

一般 1,000円

定員:50名

### ◎東葛ブロック研修会

6月19日(土) 13:30～15:30

テーマ:「介護技術を見直そう!」

～移乗介助・脱着介護・移動介助他～

講師:千葉県介護福祉士会

会員 南 静代氏

会場:千葉県福祉ふれあいプラザ 7階

介護実習室

参加費:会員・準会員 500円

一般 2,000円

問い合わせ:堀越

090-3526-8058(18:00以降)

たくさんの方の  
ご参加を  
お待ちしております!!

お問い合わせ・  
申し込みは  
事務局まで

### ◎東部ブロック研修会

6月19日(土) 10:00～12:30

テーマ:「認知症って?」

講師:石井 禎子氏

石井内科医院 看護師長

会場:犬吠埼京成ホテル

参加費:無料

※当日参加も大丈夫です

どなたでも参加できます

※上記研修会は、県の事業の一環  
として行っているものです。

### ◎千葉県介護福祉士会・

#### 在宅部会合同研修会

6月20日(日) 10:00～15:00

テーマ:「コミュニケーション技法」

～コミュニケーション障害の事例を通して～

講師:森 美喜子氏

柏戸病院

リハビリテーション科言語聴覚士

会場:千葉県社会福祉センター 5階

参加費:会員・準会員 500円

一般 3,000円

定員:80名

## はれときどきにじ 本音が聞きたい！！

ひとくちに「介護福祉士」といっても、様々な業種があります。

今年度は、ひとつのテーマに沿ってそれぞれの立場から本音を語っていただきます。

現在千葉県介護福祉士会では、県の福祉人材確保・定着推進事業に力を入れていますので、今回のテーマは

「福祉現場の人材(質や人数)」

としました。

各業種は以下の通りです。

- ・ホームヘルパー
- ・施設職員
- ・介護支援専門員
- ・教員

### ◎介護支援専門員

(大嶋 喜代子氏 )

十余年前、なぜか介護の世界へ。措置の時代のヘルパーで、援助内容は各自の判断・裁量に任される部分もあり、「ボランティアと大差ないのに、給料が貰えて良いお仕事」と思っていました。

今は、「結構辛い」です。職場では苦情処理担当。「これも苦情!？」と思えるケースや、部署により苦情の発生件数に差がある。立場の弱い者に対して、ストレス発散?利用者により近い介護職員は、格好の標的。ケアマネとして客観的に見ても、これも人材不足の要因では・・・という、やりきれなさを覚えます。

### ◎ホームヘルパー

(岡野 秀子氏 )

皆さんが目にするこの「にじ」に本音をぶつけるのは、とても勇気のいることです。

全国に約 40028 人配置されているサービス提供責任者が、コンプライアンスに偏った意識をしていると、「サービス提供する側の私達も人間なのだ」という悲鳴が現場から聞こえてきます。

日々、無事業務を終えることで精一杯の私達ですが、利用者様から元気をもらい、苦情をもらい関わっていくことがこの仕事なので、一緒に仕事をしてくれる訪問介護員の方々は宝物だと考えています。

### ◎施設職員

(安田 智利氏 )

施設職員になり 20 年、インパクトのある利用者や職員がいました。夜な夜なおばあさんの布団に入りこみ、帰り際にお菓子を置いて満足気にしているおじいさんに毎晩つき合っています。

職員では、仕事は良くできるが、介護ではなく、作業になってしまう人がいます。でも、見方を変えると人間とは面白く、その人の思いや考え方を理解すると良い結果になっていきます(コミュニケーションをとること)。人間観察力を身につけることが大切だと思う毎日です。

### ◎教員

( )

※諸般の事情により、今回は不参加です。

◎「人材確保・定着」って難しいですね。

それぞれの立場の御苦労、うんうん・・・と頷いてしまいます。

それでは、「どうしたら人が来るのか・定着するのか」を次号で聞いてみましょう。

---

皆さんはどう思いますか？

ご意見や聞きたいことがありましたら

メール・FAXにて

お知らせください

## 一般社団法人

## 千葉県介護福祉士会

〒260-0026  
千葉市中央区千葉港 4-3  
千葉県社会福祉センター  
3階

TEL:  
043-258-1451

FAX:  
043-258-1515

E-MAIL:  
Kai5nji@poem.ocn.ne.jp

編集: 広報委員会・広報委員長

皆様からのご意見・ご質問  
お待ちしております。  
何でもお知らせください!

## 理事会報告

平成 21 年度

第 9 回 22 年 1 月 9 日(土)

出席者 13 名 委任状 10 名

第 10 回 22 年 2 月 7 日(日)

出席者 16 名 委任状 4 名

第 11 回 22 年 2 月 28 日(日)

出席者 12 名 委任状 9 名

第 12 回 22 年 4 月 25 日(日)

出席者 17 名 委任状 3 名

第 13 回 22 年 5 月 15 日(日)

出席者 15 名 委任状 8 名

平成 22 年度

第 1 回 22 年 5 月 23 日(日)

出席者 24 名

## 会員数

(5 月 31 日現在 779 名)

東葛ブロック 157 名

千葉ブロック 160 名

君津ブロック 100 名

東部ブロック 94 名

南部ブロック 79 名

北総ブロック 179 名

準会員 54 名

## 新会員紹介(正会員で同意された方のみ、敬称略、順不同)

都丸 純二(東葛)石川 洋子(君津)小川 久江(君津)塚本 恵(千葉)

武藤 由紀(東葛)岩崎 智子(君津)川名 美智江(君津)小藪 政次(君津)

小沼 恭子(南部)能戸 弘子(君津)水越 幸子(千葉)岩田 清(北総)

上野 佳子(千葉)宇佐美 理恵(千葉)鶴岡 誠(千葉)荻原 由美子(君津)

小山 麻未(北総)小松 寿子(北総)大木 美佐子(東部)川口 洋美(東部)

小川 由美(東部)近藤 智明(北総)西村 保子(南部)穂葉 秀文(北総)

市川 いづみ(北総)

※ ( )内はブロック名

## 事務局便り

### ※お願い※

登録番号が申込書に記載されていない方がおります。大変困っています。

会員証や生涯研修手帳の手続きが出来ませんので、お知らせください。

なお、会員証発行まで多少の時間がかかりますこと、ご了承ください。

会に対してのご意見・ご希望等、お気軽にお寄せ下さい。

## 編集後記

昔流行った「ワープロ」は得意な私ですが、今の「パソコン」とはなかなか息が合いません。しかしこれを機に、パソコン通になれればいいなあ…なんて淡い夢を抱いています。

本来、今号からは『1号』となるのかもしれませんが、任意団体であったこれまでの「にじ」と繋がっているものであるため、あえて『74号』とさせていただきます。(岩)